

平成20年度事務事業評価表	担当	会計室	内線等	1102
---------------	----	-----	-----	------

事務事業名	資金運用事務事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	-	施策名	-	
基本目標、施策に対する貢献度	-			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	歳計現金(一般、特別会計、歳入歳出外現金)及び基金会計について
手 段	資金の効率的な運用を実施し、
成果、目標	資金の安全と利息の確保を図る。

成果指標

成果指標名	歳計現金利子		基金会計利子
成果指標の説明	一般会計、国民健康保険事業等、9特別会計及び歳入歳出外現金を運用して得られた利子収入。		土地開発基金等、13基金会計を1年間運用して得られた利子収入。
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)
成果指標	11,806千円	9,846千円	4,866千円
成果指標	35,686千円	39,742千円	46,233千円

事業の概要

項 目	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
歳計現金利子	11,806千円	9,846千円	4,866千円
基金会計利子	35,686千円	39,742千円	46,233千円
計	47,492千円	49,588千円	51,099千円

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	0.10人	次長 課長級	0.10人	補佐級	0.00人	係長級	0.00人	一般職	0.00人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費 を含む 事業費	事業費	5
	人件費	1,000
	合計	1,005
財源 内訳	特定財源	0
	一般財源	1,005

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	
-------------	----	--

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	各課より事前に資金計画を報告するようになっているが、資金運用管理ソフトの開発を、平成18年度からの新財務会計システム導入の中で、構築する予定である。
現在の課題、問題点	モーターボート特別会計の歳入歳出の見通しが立てにくい点や、担当課の未入力等があり、うまく機能していない。
今後の改善計画	歳計現金、歳計外現金の正確な把握。